

令和5年度

中学部

年間指導計画



県立那覇特別支援学校

令和5年度 中学部 2年（Ⅱ課程B類型） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
133	Ⅱ課程B類型 1名		絵本 パネルシアター

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知・技)日常生活に必要な身近な言葉が分かり、表情・身振り・発声や言葉等を使うようになるとともに、いろいろな表情・身振り・言葉等や我が国の言語文化に触れることができるようにする。(小1段階) (思・判・表)言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。(小1段階) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、表情・身振り・発声や言葉等でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	45	「絵本を楽しもう」 (小1ア-(イ)) 年間を通して扱う	(知及技)教師と一緒に絵本の読み聞かせや動画視聴を楽しんだり、注視したり、声や音を聞いたりすることができる。 (思判表力)教師や友達からの言葉かけに応じ、表情・身振り・音声で表現することができる。 (学・人)好きな絵本に対して、要求行動や発声で、もつと読みたいと伝えようとするすることができる。	・好きな絵本を読もう ・パネルシアターを楽しもう	(知・技)教師と一緒に好きな絵本を読もうとしている。 (思・判・表)教師や友達からの言葉かけに応じようとしている。 (主学)要求行動や発声で伝えようとする態度が見られる。
	37	「気持ちを伝えよう」 (小2ア-(ア)) 年間を通して扱う	(知及技)言葉が気持ちや要求を表していることを感じることができる。 (思判表力)自分の思いを持ち、表現することができる。 (学・人)自分の思いを表現しようとする意欲を持つことができる。	・どんな気持ちかな	(知・技)言葉が気持ちや要求を表していることを感じている。 (思・判・表)自分の思いを持ち、自分なりの方法で表現することができる。 (主学)自分の思いを表現しようとしている。
	20	「言葉と合図」 (小1A-イ)	(知及技)身近な人からの言葉かけに注目することができる。 (思判表力)身近な人からの言葉かけに応じることができる。 (学・人)身近な人からの言葉かけに応じようとする意欲を持つことができる。	・聞いてみよう動いてみよう	(知・技)身近な人からの言葉かけに対して注目しようとする。 (思・判・表)身近な人からの言葉かけに対して応じることができる。 (主学)身近な人からの言葉かけに対して応じようとする態度が見られる。
2学期	15	「物語を楽しもう」 (小2イ-(ア))	(知及技)昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞くことができる。 (思判表力)物語の世界に触れることで、自分なり気持ちをもつことができる。 (学・人)物語を楽しもうとする意欲を持つことができる。	・いろいろな物語を楽しもう ・パネルシアターを楽しもう	(知・技)昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞くことができる。 (思・判・表)物語の世界に触れ、自分なりの気持ちを表現しようとしている。 (主学)物語をもっと楽しみたいという意欲が見られる。
	6	「季節の言葉」 (小1イ-(ウ)ア)	(知及技)季節に合わせたメッセージについて知ることができる。 (思判表力)自分の気持ちを、クレヨンや筆による筆記やシールを貼るなど、自分なりの方法で表現することができる。 (学・人)表現したメッセージを届けようとするすることができる。	・年賀状を書こう	(知・技)季節についてのメッセージの説明を聞くことができる。 (思・判・表)自分なりの方法で、メッセージを表現しようとしている。 (主学)メッセージを届けようとする意欲が見られる。
3学期	10	「季節の言葉」 (小2イ-(イ))	(知及技)お正月や節分、ひな祭りなど、我が国の文化について親しむことができる。 (思判表力)文化にちなんだ絵本を読んだりして、喜び等の感情を表現することができる。 (学・人)我が国の文化に親しもうとしている。	・我が国の文化に親しもう	(知・技)我が国の文化についての説明を聞くことができる。 (思・判・表)文化にちなんだ絵本を読んだり行事を体験することで生まれる感情を表現することができる。 (主学)文化にちなんだ絵本の読み聞かせてや行事等を体験し、もつと学びたいという意欲が見られる。
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 中学部 2年 (Ⅱ課程B類型) 社会科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
45	Ⅱ課程B類型 1名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身につけるようにする。(小1段階) (思判表力)自分自身や身の回りの生活、身近な人々、社会との関わりについて関心を持ち、伝えることができるようにする。(小1段階) (学・人)感じたことを発声や表情で伝えようとする態度や自ら進んで行動しようとする意欲を育む。(小1段階)
------	--

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期	4	「身近な場所と役割」 ・教室の場所や用途に関心をもつ (小1 コ社会の仕組みと公共施設) 【2】	(知及技)自分の教室、音楽室、図書室等の場所や名称、そこでの活動や先生などを知ることができる。 (思判表力)場所の違いに気づき、落ち着いて活動できる。 (学・人)周囲を見渡し、関心を持つことができる。	・いろいろな教室を探検しよう ・場所の役割を知ろう	(知及技)それぞれの教室の役割を理解し、スムーズに活動することができる。 (思判表力)場所の変更に対応し、落ち着いて活動したり、身振り手振りや表情で合図を出すことができる。 (主学)それぞれの場所を見渡したり、先生の話に聞こうとしたり、関心を持つ様子が見られる。
	6	「身近な人と役割」 ・学校で働く人に興味や関心をもち、自分との関わりに関心をもつ、それらの働きを知る (小生活1 コ社会の仕組みと公共施設) 【6】	(知及技)事務室や図書室、保健室の先生が自分とどのような関わりがあるのかを知ることができる。 (思判表力)学級や授業の担当以外にも学校で働いていることに気づいて伝えようとする ことができる。 (学・人)学校にいる周囲の人々に関心を持つことができる。	・いろいろな先生を探しに行こう ・先生は何の先生?	(知・技)事務の先生や図書室の先生、保健室の先生など、自分に関わる身近な人の存在を受け入れることができる。 (思・判・表)自分の担当の先生以外にも学校にはいろいろな人がいることに気づき、身振り手振りや表情で挨拶や合図を出すことができる。 (主学)身近な職員へ挨拶をしたり、働きかけに応じたり、周囲の人々に関心を持つ様子が見られる。
	8	「私に関わる人たち」 ・家族や親戚、関係者に関心をもつ (小生活1 コ社会の仕組みと公共施設) 【8】	(知及技)家族の存在や学校以外での身近な人の存在を理解することができる。 (思判表力)家族や家族以外の身近な人に気づき、自分の気持ちを伝えることができる。 (主学)家族や家族以外の身近な人へ自ら関わろうとすることができる。	・自分の家族は誰がいるかな? ・家族以外に自分の周りにはどんな人がいるのだろうか?	(知・技)家族や家族以外の関わりがある人たちの存在を認識し、落ち着いて活動することができる。 (思・判・表)家族や家族以外の身近な人たちの働きかけを受け入れたり、合図を出すなど、自分なりの気持ちを伝えることができる。 (主学)家族や家族以外の身近な人へ挨拶をしたり、自ら働きかけたり、関わろうとする意欲がある。
2 学期	16	「地域の行事、様子」 ・身近な地域に関心をもち、自分との関わりに関心をもつ。 (小生活1 コ社会の仕組みと公共施設) 「地域の様子と自然」 ・自分が住んでいる地域の自然や街の様子に関心をもつ (小生活1 コ社会の仕組みと公共施設)	(知及技)自宅や学校所在地域周辺にどのようなものがあるのかを知ることができる。また、地域の人々との交流を通して、他者の存在や自分との関わりを知ることができる。 (思判表力)自宅や学校所在地域周辺の違いや自然の移り変わりに気づいて伝えようとする ことができる。また、地域の人々の存在に気づき、挨拶することや自分の気持ちを伝えることができる。 (学・人)自宅や学校所在地域周辺に関心を持つことができる。また、地域の人々との交流を通して自分から関わろうとする意欲がある。	・地域や季節の行事には何があるだろう ・校外学習(地域の様子を観察しよう)	(知及技)自宅や学校所在地域周辺の様子や自然の変化を感じる様子が見られる。また、地域の人々の存在や自分との関わりがあることを認識しようとしている。 (思判表力)自宅や学校所在地域周辺の違いや自然の移り変わり等に気づいて伝えようとしている。また、地域の人々の存在に気づき、挨拶をしたり合図をだしたりして、自分の気持ちを伝えようとしている。 (主学)自宅や学校所在地域周辺の様子を観察しようとしている。また、地域の人々との交流を通して、関わりを受け入れたり、自ら合図をだしたりして、意欲的に関わろうとしている。
	4	「いろいろなお店」 ・いろいろな種類のお店があることに 関心をもつ (小生活1 コ社会の仕組みと公共施設) 【4】	(知及技)絵本やイラストを基に、様々な種類のお店があることを知ることができる。 (思判表力)食べ物や衣類等、お店の種類の違いに気づいて伝えよう とすることができる。 (学・人)いろいろなお店があることに 関心をもつことができる。	・どんなお店があるだろう? ・好きなお店を選んでみよう	(知及技)自分の身近にはいろいろなお店がある ということに写真やイラストを教師と一緒に 見ようとしている。 (思判表力)写真やイラストを見てお店の 種類が違うことに気づき、身振り手振り や表情で伝えようとしている。 (主学)写真やイラストを注視し、様々な 種類のお店がある様子を注視したりして 関心をもつ様子が見られる。
3 学期	7	「行きたい場所」 ・自分の身近な場所について関心 をもつ (小生活1 コ社会の仕組みと公共施設)	(知及技)自宅や学校以外にもいろいろな 場所があることに気づくことができる。 (思判表力)学校内外での好きな場所を 選んで伝えることができる。また、これ から行きたい場所を選択肢の中から選 ぶことができる。 (学・人)自分の身近に様々な場所があ るということに関心をもつこと ができる。	・学校から見える建物は何だろう? ・学校の近くには何があるだろう(学校 周辺の散策)	(知及技)学校周辺の建物や公園等の存在を 認識しようとしている。 (思判表力)学校内外での自分の行きたい 場所を選び、身振り手振りや表情で 伝えようとする ことができる。 (主学)学校内外の様々な場所に関心 を持ち、注意を向けたり、観察しよ うとしている。
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 中学部 2年 (Ⅱ課程B類型) 数学科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
99	2年 1名		文部科学省著作教科書 「さんすう☆」

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)知識及び技能 ・具体物に気付いて手を伸ばし、動かしたり、目で追ったり、変化に注意を向ける。(小1段階) (思判表力)思考力、判断力、表現力等 ・対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じたりする。(小1段階) (学・人)学びに向かう力・人間性等 ・外界の変化や具体物に対して、変化を感じ注意を向け、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じようとする。 (小1段階)			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期	18	「好きなもの ある・ない」	(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目しようとしている。 (学・人) 先生の言葉に合わせて、発声しようとしている。	「好きなもの ある・ない」「どこにある、かくれてる」 ○対象物が隠れていくときに、対象物への関心を継続するために隠すものについては、好きなものや関心の高いものから始める。 ○隠す側の役割体験もできるように、教師が探すという「かくれんぼ」的な体験も取り入れる。 ○トントンゲームなど隠れたものがどこから出るのか右から左への視線誘導など行う。逆誘が難しい場合は、直接触れながら動かす。 「自分のマーク、友達マーク」 ○形または色がいかに刺激をできるだけ少なくする。 ○具体物と簡単でわかりやすい絵を用いる。○見本を基に比べて、同じもの選択するやり方とする。	(知・技) 興味のある具体物に気付き、教師の言葉かけ等に合わせ、手を動かしたり、じっと見たり、目で追ったり、変化に注意を向ける。 (思・判・表) 興味のある対象物に注意を向け、ものの有無、自分のマーク等に気付き、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じたりする。
	18	「どこにある、かくれてる」 「自分マーク、友達マーク」	(知及技) 目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりする。 (思判表力) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (学・人) 先生の言葉に対して、発声しようとしている。		(主学) 興味のある具体物に対して、変化に気づき、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じようとする。
2 学期	18	「大きい、小さいを感じよう」	(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目しようとしている。 (学・人) 先生の言葉に合わせて、発声しようとしている。	「大きい、小さいを感じよう」 ○測定に係る大きさの属性を体感的に理解していく。 ○大きさの異なる2種類の具体物を基準に視覚だけでなく、体全体を使って触れながら学習を積み重ねる。 「おなじ、ちがう」 ○「同じ」「違う」という判断がわかりにくい場合は、教師側がわざと間違えて理解度を確かめることが必要。 ○理解して選択(表情で選択)しているかあいまいな場合は教師の表情や声の大きさを判断している場合があるため、できた時に淡々と即時評価を積み重ねる。 「比べよう」 ○生活の中にあっても、視覚的にも触覚的にも実感できるよう、玉入れゲームなど視覚的、聴覚的に興味関心が高まる教材を活用する。	(知・技) 興味のある2つの具体物に気付き、比較することを通じて、目で追ったり、変化に注意を向ける。 (思・判・表) 興味のある2つの対象物に注意を向け、ものの有無や比較することの基礎となる要素に気付き、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じたりする。
	20	「おなじ、ちがう」 「比べよう」	(知及技) ものの有無に気付いて指を指したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思判表力) 大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うか区別しようとしている。 (学・人) 先生の言葉に合わせて、発声しようとしている。		(主学) 対象の変化や興味のある具体物に対して、気づき、変化を感じ、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じようとする。
3 学期	12	「比べて、感じよう」	(知及技) ある・ない、大きい・小さい、多い・少ない、などの用語に注目して表現しようとしている。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目しようとしている。 (学・人) 先生の言葉に合わせて、発声しようとしている。	「好きなものはどこにある」 ○身近なものから、新しいものへ興味関心を広げていく。その対象物を捉え、「ある」「ない」の気づきを表情や目線で表す。 「くらべる」 ○「ある」「ない」「大きい」「小さい」などの既習事項をおさえて、表情や目線で表す。 ○基本的に二つの大きさ、量、多い、少ないの区別を行う。 ○これまで、見慣れた具体物から新しい具体物を取り入れながら比較することの基礎となる学習とする。	(知・技) 興味のある具体物に気付き、教師の言葉かけ等に合わせ、手を動かしたり、じっと見たり、目で追ったり、変化に注意を向ける。 (思・判・表) 興味のある対象物に注意を向け、ものの有無や比較することの基礎となる要素に気付き、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じたりする。
	13	「好きなものはどこにある」	(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目しようとしている。 (学・人) 先生の言葉に合わせて、発声しようとしている。		(主学) 外界の変化や興味のある具体物に対して、変化を感じ、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じようとする。
留意点 引継ぎ等		<ul style="list-style-type: none"> ・少しの動きで、音が出たりする教材は、効果的であり、具体物を増やしていくことが必要。好きな活動を止めることで「つづけて」の合図等を引き出していくことは、常に必要。 ・数量の基礎では、「大きい」など、体全体を使うことは、有効で、言葉も精選して、教師が活用していくことが大切。「つづけて」の合図等を引き出していくことは他の授業でも運動して進める。 ・好きなものを活用しての数量の比較から、日常的に活用しているものへの運動も今後視野に入れる。担当教諭が替わっても同様の反応ができるよう進めていく。 			

令和5年度 中学部 2年（Ⅱ課程Bグループ） 理科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	生徒	担当者	教科書／副教材
45	2学年 1名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 「季節にちなんだ活動や遊び」を通して、季節の変化やものの働きに自ら気付くことができる。 (思判表力) 「季節にちなんだ活動や遊び」を通して、季節の変化やものの働きに自ら気付く、表情や手や体全体の動きで応答することができる。 (学・人) 「季節にちなんだ活動や遊び」を通して、季節の変化やものの働きに自ら気付く、表情や手や体全体の動きで楽しく応答したりできる。		
------	--	--	--

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
通年	23	「季節の変化を感じよう」	(知及技)毎日の天気について関心を持ち、日差し・気温・風・雨に自ら気付くことができる。(生活1段階) (思判表力)毎日の天気について関心を持ち、日差し・気温・風・雨に自ら気付いて、表情や動きで応答する。(生活1段階) (学・人)毎日の天気について関心を持ち、日差し・気温・風・雨に自ら気付いて、表情や動きで楽しく応答する。(生活1段階)	○外気浴：天気に関心をもつ	(知・技)毎日の天気について興味・関心を持ち、太陽のまぶしさや曇り・寒さ、風に自ら気付くことができる。 (思・判・表)毎日の天気について興味・関心を持ち、太陽のまぶしさや曇り・寒さ、風に自ら気付く、表情や動きで応答することができる。 (主学)毎日の天気について興味・関心を持ち、太陽のまぶしさや曇り・寒さ、風に自ら気付く、表情や動きで楽しく応答することができる。
1学期	4	「自然との触れ合い」 ・校外学習や散策の際に、自然に親しむ 「植物（ゴーヤ）の栽培」 ・身近な植物に興味をもったりする	「自然との触れ合い」 (知及技)身の回りの夏の植物・生物に興味・関心を持つ(1段階)生命・自然 (思判表力)身の周りにおける夏の植物・生物を観察したり触れたりして成長や変化に自ら気付く(1段階)生命・自然 (学・人)身の周りにおける夏の植物・生物に興味・関心を持って触れようとする。(1段階)生命・自然	○校外学習で身の周りの自然に親しむ ○ゴーヤ（夏の植物）等の観察	「夏の自然と行事」 (知・技)身の回りの夏の植物・生物に興味・関心を持ち触れたり注視したり、追視したりできる。 (思・判・表)身の周りにおける夏の植物・生物を観察し、成長や変化の自ら気付くを表情等で表現できる。 (主学)身の周りにおける夏の植物・生物に興味・関心を持って繰り返し触れようとしたりしている。
	6	「風の力の働き」 ・風の力によって物が動く様子に関心をもつ	「春・夏の行事と遊びを楽しもう」 (知及技)風で動くものに自ら気付くことができる。(生活1段階) (思判表力)風で動くものに自ら気付く、表情や動きで応答することができる。(生活1段階) (学・人)風で動くものに自ら気付く、表情や動きで楽しく応答することができる。(生活1段階)	○このほりを泳がせよう ○シャボン玉を飛ばそう ○風船ドームで遊ぼう	「春・夏の行事と遊びを楽しもう」 (知及技)風で動くものの変化(形・速度など)に自ら気付くことができる。(生活1段階) (思判表力)風で動くものの変化(形・速度など)に自ら気付く、表情や動きで応答することができる。(生活1段階) (学・人)風で動くものに変化(形・速度など)に自ら気付く、表情や動きで楽しく応答することができる。(生活1段階)
2学期	4	「自然との触れ合い」 ・校外学習や散策の際に、自然に親しむ 「植物（ジャガイモ）の栽培」 ・身近な植物に興味をもったりする	「自然との触れ合い」 (知及技)身の回りの秋の植物・生物に興味・関心を持つ(1段階)生命・自然 (思判表力)身の周りにおける秋の植物・生物を観察したり触れたりして成長や変化に自ら気付く(1段階)生命・自然 (学・人)身の周りにおける秋の植物・生物に興味・関心を持って触れようとする。(1段階)生命・自然	○校内散策で身の周りの自然に親しむ ○ジャガイモ（秋の植物）等の観察	「自然との触れ合い」 (知・技)身の回りの秋の植物・生物に興味・関心を持ち触れたり注視したり、追視したりできる。 (思・判・表)身の周りにおける秋の植物・生物を観察し、成長や変化の自ら気付くを表情等で表現できる。 (主学)身の周りにおける秋の植物・生物に興味・関心を持って繰り返し触れようとしたりしている。
	6	「風やゴムの力の働き」 ・風やゴムの力によって物が動く様子に関心をもつ	「冬の行事と遊びを楽しもう」 (知及技)風やゴムで動くものに自ら気付くことができる。(生活1段階) (思判表力)風やゴムで動くものに自ら気付く、表情や動きで応答することができる。(生活1段階) (学・人)風やゴムで動くものに自ら気付く、表情や動きで楽しく応答することができる。(生活1段階)	○風あげをしよう ○飛行機を飛ばそう ○豆まきをしよう	「冬の行事と遊びを楽しもう」 (知及技)風やゴムで動くものの変化(形・速度など)に自ら気付くことができる。(生活1段階) (思判表力)風やゴムで動くものの変化(形・速度など)に自ら気付く、表情や動きで応答することができる。(生活1段階) (学・人)風やゴムで動くものに変化(形・速度など)に自ら気付く、表情や動きで楽しく応答することができる。(生活1段階)
3学期	2	「自然との触れ合い」 ・校外学習や散策の際に、自然に親しむ	「自然との触れ合い」 (知及技)身の回りの春の植物・生物に興味・関心を持つ(1段階)生命・自然 (思判表力)身の周りにおける春の植物・生物を観察したり触れたりして成長や変化に自ら気付く(生活1段階) (学・人)身の周りにおける春の植物・生物に興味・関心を持って触れようとする。(生活1段階)	○校外学習で身の周りの自然に親しむ	「自然との触れ合い」 (知・技)身の回りの春の植物・生物に興味・関心を持ち触れたり注視したり、追視したりできる。 (思・判・表)身の周りにおける春の植物・生物を観察し、成長や変化の自ら気付くを表情等で表現できる。 (主学)身の周りにおける春の植物・生物に興味・関心を持って繰り返し触れようとしたりしている。
	留意点 引継ぎ等				

令和5年度 中学部 2年（Ⅱ課程Bグループ） 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
91	2年 1名		音楽☆～☆☆☆☆☆

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 曲名や曲想と簡単な音楽のつくりについて気付き、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽作りの技能を身に付ける。(小2段階) (思判表力) 音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に興味をもって聴くことができる。(小1段階) (学・人) 教師と一緒に音楽活動する楽しさに興味を持ちながら、音楽経験を生活に生かすことができる。(小2段階)			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	40	「身近な音・音楽や季節・行事の歌に親しもう」 (年間を通して扱う)	・音や音楽を聴いて、手足や身体全体を動かす技能。(知及技) ・曲の特徴的なリズムや旋律、歌詞等に気付くこと。(思判表力) 音楽活動を教師と一緒に楽しむ。(学・人)	「学校生活での音や音楽」 ○朝の歌、帰りの歌等、毎日のルーティンの音楽に注意を向ける。 ○授業開始の音や合図の音に気付く。他	・音や音楽を聴いて、手足や身体全体を動かそうとしている。(知・技) ・曲の特徴的なリズムや旋律、歌詞等に気付き、自分なりに表そうとしている(思・判・表) ・音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。(主学)
	10	「雨の音って、どんな音？」	・身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつこと(知及技)・演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴くこと。(思判表)・進んで音や音楽に関わる。(学・人)	「雨の音を鳴らしてみよう」「あめふりすいぞくかん」「にじ」(おんがく☆☆☆) 他 ○音の「違い」に興味・関心をもって気付く	・身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつこと(知及技) ・演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴いている。(思・判・表) ・音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。(主学)
	10	「夏の歌で表現しよう」	・好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつこと。(知及技) ・音や音楽を聞いて、自分なりに表そうとすること。(思判表力) ・進んで音や音楽に関わる。(学・人)	「はなび」「うみ」(おんがく☆☆)他 ○花火や海のイメージが持てるよう、イラスト、映像に注目したり布遊びをしたりする。	・好きな歌ややさしい旋律の一部分に合わせて、発声ができる。(知・技) ・音や音楽を聞いて、自分なりに表そうとしている。(思・判・表) ・音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。(主学)
2学期	10	「沖縄の音楽を聴こう、触れよう、感じよう」	・身近な打楽器を演奏する技能。(知及技) ・表現する音や音楽に気付くこと。(思判表)	「赤田首里殿内」(おんがく☆☆)「エイサー」(音楽☆☆☆☆)他 ○沖縄の楽器や方言に触れながら、手遊びや音色を楽しむ。	・身近な打楽器で音を鳴らすことができる。(知・技) ・表現する音や音楽に気付くことができる。(思・判・表)
	10	「秋の音楽を楽しもう」 「みんなが主役、クリスマス音楽会」	・音や音楽を感じて体を動かす技能。(知及技) ・聴こえてくる音や音楽に気付くこと。(思判表) ・進んで音や音楽に関わる。(学・人)	「やきいもぐーちーぱー」(おんがく☆☆)「虫のこえ」(おんがく☆☆☆)「もみじ」(音楽☆☆☆)、「クリスマスソング」	・音や音楽を感じて体を動かそうとしている(知・技) ・聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。(思・判・表) ・進んで音や音楽に関わろうとしている(主学)
3学期	6	「お正月、冬の音楽」	・音遊びを通して、音の面白さに気付くこと。(知及技) ・声や身の回りの様々な音の特徴に気付くこと。(思判表)	「春の海」(音楽☆☆☆☆☆)、「もちつき」(おんがく☆☆)、「十二支の歌」	・音遊びを通して、音の面白さに気付くことができる(知・技) ・声や身の回りの様々な音の特徴に気付くこと(思・判・表)
	5	「1年間の音楽～振り返り」「卒業式の歌」	・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(知及技) ・表現する音や音楽に気付くこと。(思判表)	1年間の振り返り 「卒業のうた」	・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。知・技) ・表現する音や音楽に気付くことができる。(思・判・表)
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 中学部 2年（Ⅱ課程Bグループ）美術科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
86	1名		・iPad, スイッチ教材, mabee ・クレヨン型のカラーボード ・模造紙, マジック, 絵の具, 筆, 洗面器 ・コピー用紙, 新聞紙, 木工ボンド, ガムテープ ・大型ダンボール

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知・技/思・判・表)身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。A表現（小1段階） (思・判・表)身の回りにあるものなどを見ること。B鑑賞（小1段階） (学・人)自分から進んで身の回りの自然物や様々な素材に進んで触れようすることができる。
------	--

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	26	「どんな色が好き」 「スイッチ教材を活用した描画制作」	①気になった色を消去法で選ぶことができる。(知・技/思・判・表) ②スイッチ教材を使い、線描を描くことができる。(知・技) ③自分や友達作品を見たり、鑑賞活動に参加することができる。(思・判・表) ④好きな曲を楽しみながら、落ちていて造形活動ができる。(学・人)	①授業の導入時に動画のリズムに合わせてながら、カラーボードを並べ、声かけを行いながら好きな色のボードを選ばせる。 *スイッチ教材を活用した描画制作を行う。電動玩具に取り付けたペンや筆にて線描を重ねる。 ②③押すと好きな音や音楽が流れるように、スイッチに工夫をし、スイッチを押すと楽しいことがあるという学習を繰り返し行い、自発的な運動を促す。 ④言葉かけをしながら、作品や動画に注目させる。	①動画のリズムに合わせてながら、机に並べたカラーボードを手で払い、最後の残した色を好きな色のとする。(知・技/思・判・表) ②スイッチ教材を活用し、様々な色や線を重ねた段階で描画制作とする。(知・技) ③言葉かけをしながら、作品や動画に注目させる。目線で追うや「ジッ」と見つめるなど。(思・判・表) ④好きな曲が流れるボタンを押し続けることから本人の要求とする。(主学)
2学期	37	「どんな色が好き」 「張り子の立体作品作り」 (郷土のお菓子をしよう)	①気になった色を消去法で選ぶことができる。(知・技/思・判・表) ②片手で紙を千切る、潰す、貼る。片手で筆を握り、教師と一緒に色塗りができる。(知・技) ③自分や友達作品を見たり、鑑賞活動に参加することができる。(思・判・表) ④素材に触れようをする行為や曲に乗りながら色を選ぶことができる。(学・人)	①授業の導入時に動画のリズムに合わせてながら、カラーボードを並べ、声かけを行いながら好きな色のボードを選ばせる。 ②生徒の実態に応じ、教師の支援で新聞紙などを片手で千切る、潰す、貼り付けるようにする。同じく、教師の支援で片手で筆を握り、色塗りができるように支援する。 ③言葉かけをしながら、作品や動画に注目させる。 ④素材を生徒に近づけたり、遠ざけたりしてみる。	①動画のリズムに合わせてながら、机に並べたカラーボードを手で払い、最後の残した色を好きな色のとする。(知・技/思・判・表) ②言葉かけに応じて、片手で新聞紙を軽く握る・丸める・千切る・潰す・貼るなどが短時間でもできる。短時間でも片手で筆を握り、作品に塗ることができる。(知・技) ③言葉かけをしながら、作品に注目させる。目線で追うや「ジッ」と見つめるなど。(思・判・表) ④素材に触れようをする行為や曲に乗りながら色を選ぶことができる。(主学)
3学期	23	「どんな色が好き」 表現技法 「ポーリングアート技法」	①気になった色を消去法で選ぶことができる。(知・技/思・判・表) ②片手で筆を握り、教師と一緒に色を混ぜる。コップやキャンバスを傾けることができる。(知・技) ③自分や友達作品を見たり、鑑賞活動に参加することができる。(思・判・表) ④素材に触れようをする行為や曲に乗りながら色を選ぶことができる。(学・人)	①授業の導入時に動画のリズムに合わせてながら、カラーボードを並べ、声かけを行いながら好きな色のボードを選ばせる。同じくポーリングアートに使う絵の具の色も選ぶことができる。 ②教師の支援で生徒の片手に筆を持たせ、コップに入れた絵の具を混ぜる。同じく教師の支援にて生徒の片手にコップを持たせ、キャンバスに流し込む。流し込んだキャンバスを均等に広がるよう傾ける。 ③言葉かけをしながら、作品や動画に注目させる。 ④素材や生徒に近づけたり、コップに入ったアロマオイルなど香りを嗅がせるなどとする。	①動画のリズムに合わせてながら、机に並べたカラーボードを手で払い、最後の残した色を好きな色のとする。(知・技/思・判・表) ②短時間でも教師と一緒に筆でコップの色を混ぜた。同じく、教師と一緒に絵の具の入ったコップや絵の具を垂らしたキャンバスを傾けたなど。(知・技) ③言葉かけをしながら、作品に注目させる。目線で追うや「ジッ」と見つめるなど。(思・判・表) ④素材に触れようをする行為や曲に乗りながら色を選ぶことができる。(主学)

留意点 引継ぎ等	
-------------	--

令和 5 年度 中学部 2 年 (Ⅱ課程B類型) 保健体育科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
91	2年 1名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする(小2段階) (思判表力)基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える力を養う(小2段階) (学・人)簡単なきまりを守り、⑥友達とともに安全に楽しく運動をしようしたり、健康に必要な事柄をしようしたりする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期		A「体づくり運動」 (年間を通して)	(知及技)「体ほぐしの運動」や「多様な動きを作る運動」で、リラックスしたり、バランスをとったり、体を移動したりすることができる。 (思判表力)体づくり運動に慣れ、触れ合ったりほぐしたりする楽しさや心地よさを表現できる。 (学・人)体づくり運動に自ら取り組もうとすることができる。	「体ほぐしの運動」 ○ふれあい体操 ○体の柔らかさを高める運動 「多様な動きを作る運動」 ○体を移動する運動 ○用具を操作する運動 ○バランスを高める運動	(知・技)体がほぐれると心地よいという心と体の関係に気づき、ふれあい体操等の「体ほぐし運動」で支援を受け入れ、リラックスすることができる。また、「多様な動きを作る運動」では、体のバランスをとったり移動したりして体を動かすことができる。 (思・判・表)体づくり運動に慣れ、楽しや心地よさを発声や表情、体の動きで表現できる。 (主学)繰り返し活動に取り組む中で、好きな活動に対して「まだ続けたい」等の自分の意思を伝えようすることができる。
		D「水の中での運動」	(知及技)教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすること。 (思判表力)水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現すること。 (学・人)簡単なきまりを守り、安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとする。	「水の中での基本的な運動」 ○水の抵抗を感じながら歩く ○頭や顔に水をかけたりして遊ぶ ○浮き具を使って浮力によって浮く ○浮き具を使った背浮き ○浮き具を使った顔を付けない伏し浮き ○水流に身を任せる ○おもちゃを使った遊び ○水の中に頭や顔を入れたりして遊ぶ	(知・技)水の中で歩いたり浮いたりして、体を動かして遊ぶことができる。 (思・判・表)水の中で何度か繰り返す遊びに慣れ、楽しさや心地よさを表現できる。 (主学)水の中での運動で、教師の簡単な指示や言葉かけに気づき、取り組もうとする。
2 学期		B「器械・器具を使つての遊び」	(知及技)マットやトランポリン、ブランコなど色々な器械・器具を使った遊びを経験しながら、体を自由に動かして、転がったりなど全身を動かすことができる。 (思判表力)器械・器具を使つての遊びに慣れ、感じた楽しさや心地よさを表現することができる。 (学・人)簡単な合図や指示を聞いて、好きな活動に自ら取り組もうとすることができる。	「揺れ遊び」 ○エアトランポリン ○ブランコ ○ドリフトチェア 「全身を使った遊び」 ○マット・エアマット ○昇降運動等	(知・技)「揺れ遊び」や「全身を使った遊び」で揺れを楽しみ、自由に体を動かすことができる。また、体を動かすことでさらに揺れや振動を大きくしようとする。 (思・判・表)継続した活動の中で、運動の楽しさに気付いき、笑顔などの表情や、発声などで楽しさを表現できる。 (主学)好きな活動に期待感を高めたりして、積極的に取り組もうとすることができる。また、活動に慣れ、流れを把握しようとしている。
		E「ボールを使った運動やゲーム」	(知及技)簡単なボール操作や基本的な運動で、全身及び手指を動かすことができる。 (思判表力)ボールを使った運動に慣れ、感じたことを行動や表情で表すことができる。 (学・人)教師の簡単な合図や指示を聞いて、個人対個人や集団対集団での競い合う楽しさに触れることができる。	「簡単なボール操作」 ○ボールに触れる ○ボールを掴む ○ボールを落とす ○ボールを見て手を伸ばす 「ボールを使ったゲーム」 ○ポッチャ ○ポウリング	(知・技)ボールを掴んで保持したり、落としたりする簡単なボール操作ができ、ポッチャなどのゲームに、全身及び手指を自由に動かして参加することができる。 (思・判・表)ボールに触れることに慣れ、目視でボールの場所や用具の位置を確認したり、ボールの動きを見ようとする。 (主学)教師の支援を受け、ゲームに参加し、良い結果に喜んだり落ち込んだりする雰囲気を経験し、参加しようとする様子が見られる。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 中学部 2年 (II課程B) 職業・家庭科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
65	2年 1名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)身の回りの人やものごとに関心を持ち、視線を向けたり、教師と一緒に歩く、触れる等の活動を行うことができる。(小1段階) (思判表力)身の回りの人やものごとに関心を持ち、視線や発声、表情、身体の動き等で感じたことを伝えようとするすることができる。(小1段階) (学・人)身の回りの人やものごとに関心を持ち、教師の誘いかけに行動しようとしたり、拒否を示そうとすることができる。(小1段階)
------	--

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
年間を通じて	10	「新しい友達や先生と活動しよう」	(知及技)進級した学級(学習グループ)の友達や教師に関心をもつことができる。(オ 人との関わり(イ)) (思判表力)新しい友達や教師に気付き、自分なりの挨拶や返事をしようとするすることができる。(オ 人との関わり(ア)) (学・人)友達や教師に関心を持ち、自分なりの方法で関わろうとすることができる。(小1段階)		(知・技)学級の友達や教師に自ら視線を向けたり、3秒ほど注視しようとしている。 (思・判・表)友達や教師に視線を向けたり、発声や表情で挨拶や返事をしようとしている。 (主学)友達や教師に視線を向けたり、発声や表情、身体の動き等で関わろうとしている。
	15	「係活動をしよう」	(知及技)日直や係活動などに教師の誘いかけで活動し、役割に関心をもつことができる。(カ 役割(イ)) (思判表力)学級(学部)集団の中で友達に視線を向けたり、教師と一緒に発声や表情、身体の動きで、活動に参加しようとするすることができる。(カ 役割(ア)) (学・人)学級(学部)集団の中で友達に視線を向けたり、教師と一緒に活動しようとするすることができる。(小1段階)	朝、帰りの会の日直活動 係活動	(知・技)教師の誘いかけで、与えられた役割を発声や身体の動きで実行しようとしている。 (思・判・表)友達に視線を向けたり、教師と一緒に発声や表情、身体の動きで、活動に参加しようとしている。 (主学)友達に視線を向けたり、教師と一緒に発声や表情、身体の動きで活動に参加しようとしている。
	15	「仕事をしよう」	(知及技)歩行に付随する簡単な仕事を教師と一緒にを行い、関心をもつことができる。(キ 手伝い・仕事(イ)) (思判表力)簡単な仕事を教師と一緒にしようとするすることができる。(キ 手伝い・仕事(ア)) (学・人)教師の誘いかけで簡単な仕事に取り組もうとすることができる。(小1段階)	歩行に付随した清掃や配達の仕事をやる	(知・技)歩行に付随する簡単な仕事を教師と一緒に行おうとしている。 (思・判・表)歩く、触れる、押す、引っ張る等の簡単な仕事をしている。 (主学)教師の誘いかけで歩く、触れる、押す、引っ張る等の仕事に取り組もうとしている。
	12	「好きなことを広げよう」	(知及技)いろいろな遊びや遊び方に関心をもつことができる。(ク 遊び(イ)) (思判表力)いろいろな遊びに気付き、教師と同じ場所で遊ぼうとしたり、遊びを要求することができる。(ク 遊び(ア)) (学・人)遊びに関心を持ち、もっとやりたいと意欲をもつことができる。(小1段階)	感覚遊び ・ 感触 ・ におい ・ 光 ・ 揺れ ・ 音 等 動画、音楽視聴 教師とのやりとり遊び	(知・技)いろいろな遊びや遊び方に視線を向けたり、手を出したり、自らその場に向かって行こうとしている。 (思・判・表)教師と同じ場所で遊ぼうとしたり、視線や表情等で遊びを要求しようとしている。 (主学)いろいろな遊びや遊び方に視線を向けたり、表情や発声、身体の動きでやりたいと表現しようとしている。
	3	「買い物しよう」	(知及技)飲み物が自動販売機で買えることを体験することができる。(ク 金銭の扱い(イ)) (思判表力)教師と一緒に自動販売機で買い物をしようとするすることができる。(ク 金銭の扱い(ア)) (学・人)教師と一緒に自動販売機で買い物をしようとする。(小1段階)	仕事をする中で得た給料を使って買い物を体験する	(知・技)教師が自動販売機にお金を入れ、飲み物を取り出す活動に視線を向けている。 (思・判・表)自動販売機に視線を向けたり、取り出した飲み物を3秒ほど注視しようとしている。 (主学)自動販売機での購入に視線を向けたり、発声や表情でほしい、飲みたい等の思いを伝えようとしている。
1・2学期	10	「私と家族」	(知及技)家族との関わり方に関心をもつことができる。(オ 人との関わり(イ)) (思判表力)家族を大切にすることを育み、よりよい関わり方に関心を持ち、それらを他者に伝えようとする。(A 家族・家庭生活 ア自分の成長と家族(イ)) (学・人)家族を大切にすることを育み、よりよい関わり方に関心を持ち、それらを他者に伝えようとする。(小1段階)	母の日 父の日 敬老の日	(知・技)家族についての話を見たり、聞いたりする時に、視線を向けようとしている。 (思・判・表)家族との関わり方について、家族の話を見聞きする時に、感じたことを表情や発声で表現しようとしている。 (主学)家族との関わり方について、家族の話を見聞きする時に、感じたことを表情や発声で表現しようとしている。
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 中学部 2年 (Ⅱ課程B類型) 英語科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	生徒	担当者	教科書／副教材
19	Ⅱ課程B類型 1名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)日本語と英語の音声の違いなどに気付き、英語の音声に慣れ親しむことができる。(小1段階) (思判表力)英語での言葉かけや英語の歌などに注意を向け、自分の気持ちを表すことができる。(小1段階) (学・人)英語での働きかけや外国の文化などに触れることを通して、英語への興味・関心を高めることができる。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期	7	「英語の音声に慣れよう」	(知及技) 英語での語りかけや英語の歌などに注意を向け、音声やリズムに慣れ親しむ。 (思判表力)英語での働きかけに自分の気持ちを表す。 (学・人)英語での働きかけを通して、英語への興味・関心を高める。	○英語でのあいさつ、自己紹介、語りかけ ○英語の歌、動き ・「The Hello Song」 ・「Hi, How Are You?」 ・「Let's Sing Together」 ・「Old MacDonald Had a Farm」など ○英語の絵本	(知・技) 英語での語りかけや英語の歌などに注意を向けようとしている。 (思・判・表)英語での働きかけに身振りや発声で自分の気持ちを表そうとしている。 (主学)英語への興味・関心を表そうとしている。
2 学期	5	「英語の歌や動きを楽しもう」	(知及技) 英語での語りかけや英語の歌などに注意を向け、音声やリズムに慣れ親しむ。 (思判表力)英語の歌や動きを楽しむ。 (学・人)英語での働きかけを通して、英語への興味・関心を高める。	○英語でのあいさつ、語りかけ ○英語の歌、動き ・「Baby Shark」 ・「Head, Shoulders, Knees and Toes」 ・「If You're Happy」 ・「Bingo」など ○英語の絵本	(知・技) 英語での語りかけや英語の歌などに注意を向けようとしている。 (思・判・表)英語の歌や動きを楽しみ、身振りや発声で気持ちを表そうとしている。 (主学)英語への興味・関心を表そうとしている。
	2	「外国の文化（ハロウィーン、クリスマス）に触れよう」	(知及技) 外国の生活や行事などに触れ、外国の文化を知る。 (思判表力)英語での働きかけに自分の気持ちを表す。 (学・人)外国の文化などに触れることを通して、英語への興味・関心を高める。	○英語でのあいさつ、語りかけ ○英語の歌、動き ☆Halloween's Songs ・「Ten Little Witches」 ☆Christmas Songs ・「Jingle Bells」 ・「O Christmas Tree」 ・「We Wish You a Merry Christmas」など ○外国の文化「ハロウィーン、クリスマス」など	(知・技) 外国の文化などについての学習活動に注意を向けようとしている。 (思・判・表)英語での働きかけに身振りや発声で自分の気持ちを表そうとしている。 (主学)外国の文化などに触れ、英語への興味・関心を表そうとしている。
3 学期	5	「英語での働きかけに応じよう」	(知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知る。 (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して見聞きし、相手の働きかけに身振りや発声で応じる。 (学・人)英語での働きかけを通して、英語への興味・関心を高める。	○英語でのあいさつ、語りかけ ○英語の歌、動き ・「How's the Weather?」 ・「The Family Song」 ・「Are You Hungry?」 ・「The Black Cat Song」など ○ゲーム ○英語の絵本	(知・技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることを楽しんでいる。 (思・判・表)身近で簡単な事柄について、注目して見聞きし、相手の働きかけに身振りや発声で応じようとしている。 (主学)英語への興味・関心を表そうとしている。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 中学部 2年（Ⅱ課程B） 道徳科 年間指導計画

単位数 ／配当時 数	生徒	担当者	教科書／副教材
35	1名		

年間目標		たくさんの場面での人との関わりの中で、道徳的な価値に気付いたり、感じたりして、よりよく人と関わるための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育む。		
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容
年間を通して行う（日常生活の指導35時間）	3	「新しい先生、新しいクラスメート」	・身近な人の存在に気づき、親しみの気持ちを表すことができる。	【主として自分自身に関する事】 【主として人との関わりに関する事】 【主として集団や社会との関わりに関する事】 ○学校巡り ○視線・笑顔であいさつ ○自分のことについて話をしよう ○先生の話聞こう
	2	「よいことと、よくないこと」	・身近な人の態度や表情等から、してよいこと・よくないことがあることに気づくことができる。	【主として自分自身に関する事】 【主として人との関わりに関する事】 【主として集団や社会との関わりに関する事】 ○怒らないで聞こう
	10	「清潔を保とう」	・日々の活動の中から、清潔になることの心地よさを感じることができる。	【主として自分自身に関する事】 【主として人との関わりに関する事】 【主として集団や社会との関わりに関する事】 ○先生と一緒に洗面をしよう
	5	「先生・友達と遊ぼう」	・身近な人と関わることに心地よさを感じ、安心感をもって過ごすことができる。	【主として自分自身に関する事】 【主として人との関わりに関する事】 【主として集団や社会との関わりに関する事】 ○季節の遊びをしよう
	5	「体を動かして遊ぼう」	・欲求が満たされ、安定感をもって過ごすことができる。 ・身体を動かしたり、声を出したりして、自分から働きかけようとするこ	【主として自分自身に関する事】 【主として人との関わりに関する事】 【主として集団や社会との関わりに関する事】 ○好きなことをして遊ぼう
	5	「みんなありがとう」	・家族との関わりに喜びを感じることができる。	【主として人との関わりに関する事】 【主として集団や社会との関わりに関する事】 ○母の日 ○父の日 ○敬老の日 ○勤労感謝の日
	5	「すばらしいもの・美しいもの」	・さまざまなものを見たり感じたりして心を動かすことができる。	【主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事】 ○身近な自然や植物・昆虫を観察しよう
留意点 引継ぎ等				

令和5年度 中学部 2年（Ⅱ課程B） 特別活動 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	中2年 1名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知・技) ・基本的な生活習慣、学校の決まり、社会生活におけるルールを理解し、実践することができる。 (思・判・表) ・様々な集団活動において、教師や友人と助け合ったり、進んでコミュニケーションを図ったり、協働したりすることができる。 (学・人) ・多様な他者の価値観や個性を受け入れ、仲良く活動したり、よりよい人間関係を築こうとしたりすることができる。			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期 (10)	通年 3	《学校行事》 「始業式」	・始業式に、落ち着いて参加することができる。	○新たな気持ちをもつ。 ○新しい先生や教室になれる。 ○学期ごとに目標をもつ。	・始業式に、落ち着いて参加しようとしている。
	1	《学校行事》 「入学式」	・入学式に、落ち着いて参加することができる。	○1年生の入学を祝う。	・入学式に、落ち着いて参加しようとしている。
	1	《学級・学部活動》 「新入生歓迎会」	・教師や友だちと一緒に、1年生の入学をお祝いすることができる。	○1年生の入学を祝う。 ○1年生へのメッセージを伝える。	・教師や友達と一緒に、1年生の入学をお祝いしようとしている。
	通年 2	《交流及び共同学習》 「地域の友だちと交流しよう (寄宮中との交流)」	・地域の友だちと一緒に、仲良く活動することができる。	○自己紹介をする。 ○地域の友だちと、仲良く活動する。	・地域の友だちと一緒に、仲良く活動しようとしている。
	通年 7	《学校行事》 「身体測定・歯科検診・眼科 検診・内科検診・その他」	・教師と協力して、落ち着いて身 受けることができる。	○身長・体重を測る。 ○目や口腔内、おなかを医者に診 せる。 ○その他検診を受ける。	・教師に協力して、落ち着いて身体測 定や検診を受けようとしている。
2 学期 (8)	通年 2	《学校行事》 「避難訓練」 ・自主火災避難訓練 ・合同地震津波避難訓練	・教師と一緒に、落ち着いて避難 することができる。	○火災や地震・津波の放送を聞 く。 ○安全に避難する。	・教師と一緒に、落ち着いて避難し ようとしている。
	通年 6	《児童生徒会活動》 「児童生徒総会」 「児童生徒集会」 「児童生徒会役員選挙」	・教師や友だちと一緒に、下記の ことができる。 (生徒会長の話、創立記念日をお 祝い、仲間の活躍の発表、児童生 徒会役員選挙)	○全校児童生徒が仲良く交流す る。 ○生徒の頑張ったことをビデオで 視聴する。 ○創立記念日をお祝いする。 ○役員の見聞をきいて投票する。	・教師と一緒に、下記のことをしよ うとしている。 「児童生徒総会の参加と交流」「創立 記念日をお祝い」「仲間の活動をみ る」「選挙の演説を聞く」「役員選挙 投票」
	通年 2	《学校行事》 「終業式」	・終業式に、落ち着いて参加す ることができる。	○学期を振り返る。 ○頑張ったことを発表する。	・終業式に落ち着い、落ち着いて参加 しようとしている。
	通年 4	《学校行事》 「遠足」 「校外学習」	・校外における集団活動の中で、 施設を見学したり、活動に参加す ることができる。	○身近な地域を散策する。 ○福祉タクシーの乗車を体験す る。 ○プラネタリウムや施設を見学す る。	・校外における集団生活の中で、教師 やお友だちと協力して、活動に参加 することができる。
	5	《学校行事》 「那覇特祭を楽しもう」	・教師や友だちと一緒に、楽しん で那覇特祭に参加することができる。	○那覇特祭が、「いつ、どこで」 行うかを知る。 ○一人ひとりの発表を決める。 ○舞台上で学習の成果を発揮する。	・教師や友だちと一緒に、楽しんで那 覇特祭に参加しようとしている。
3 学期 (7)	1	《学校行事》 「卒業式」	・卒業式に、落ち着いて参加す ることができる。	○卒業式での「礼の仕方や挨拶」 の練習をする。 ○落ち着いて参加し、卒業を祝 う。	・卒業式に、落ち着いて参加しよ うとしている。
	1	《学校行事》 「修了式・離任式」	・修了式・離任式に、落ち着いて 参加することができる。	○1年間を振り返る。 ○離任する先生方に感謝の気持ち を伝える。	・修了式・離任式に、落ち着いて参加 することができる。
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 中学部 2年 (Ⅱ課程B類型) 総合学習 年間指導計画

単位数 /配当時 数	生徒	担当者	教科書／副教材
10	Ⅱ課程B類型 1名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技)高等部の校内実習や地域の中学校との交流学習において人との関わりに気づき、共に活動することができる。</p> <p>(思判表力)校内実習や交流学習において活動に注意を向け、自分の気持ちを表すことができる。</p> <p>(学・人)校内実習や交流学習を通して、人と関わることへの興味・関心を高めることができる。</p>
------	---

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期	5	〈校内実習〉 「高等部の事業所模擬体験 参加(見学)」	(知及技)作業や余暇活動において先輩達との関わりに気づき、共に活動する。 (思判表力)活動において自分の気持ちを表す。 (学・人)校内実習を通して、人と関わることへの興味・関心を高める。	○高等部の校内実習(事業所模擬体験)参加(見学) ・事前学習 ・校内実習参加(見学) ・振り返り	(知・技)先輩達との関わりに気づき、共に活動しようとしている。 (思・判・表)活動において自分の気持ちを表そうとしている。 (主学)人と関わることに興味・関心を表そうとしている。
2 学期	5	〈交流学習〉 「寄宮中学校との交流学習」	(知及技)初めて会う友だちとの関わりに気づき、共に活動する。 (思判表力)活動において自分の気持ちを表す。 (学・人)交流学習を通して、人と関わることへの興味・関心を高める。	○寄宮中学校との交流学習 ・事前学習 ・交流 ・振り返り	(知・技)初めて会う友だちとの関わりに気づき、共に活動しようとしている。 (思・判・表)活動において自分の気持ちを表そうとしている。 (主学)人と関わることに興味・関心を表そうとしている。
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 中学部 1 年 (II 課程C類型) 国語科 年間指導計画

単位数 / 配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
121	II 課程C類型 2名		絵本 パネルシアター

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知・技) 日常生活に必要な身近な言葉が分かり、表情・身振り・発声や言葉等を使うようになるとともに、いろいろな表情・身振り・言葉等や我が国の言語文化に触れることができるようにする。(小1段階) (思・判・表) 言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。(小1段階) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、表情・身振り・発声や言葉等でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期	45	「身近な人からの言葉かけに気付 き、注目したり、できる方法で応 答しよう」「名前を呼ばれたら、 返事をしよう」 (小1A-I) 年間を通して扱う	(知及技) 身近な人からの言葉かけに 注意を向けることができる。 (思判表力) 自分名前に親しみを もち表情等で応じようとする。 (学・人) 身近な人からの言葉かけに 応じて返事をしようとしている。	・みんなの話や聞こう ・聞いてみよう動いてみよ う	(知・技) 身近な人からの言葉かけに 対して注意を向けようとしている。 (思・判・表) 身近な人からの言葉 かけに対して身振りや視線で 応じようとしている。 (主学) 覚醒した状態で教師の 言葉に応じようとしている。
	30	「絵本を楽しもう」 (小1A-(イ)) 年間を通して扱う	(知及技) 教師の読み聞かせに 対して、視線を向けたり声 を聞いている。 (思判表力) 読み聞かせに 対して、表情を変えたりして 言葉を受け止めようとする。 (学・人) 読み聞かせを聞いた とき、言葉を受け止めよう としている。	・絵本を読もう ・パネルシアターを楽しも う	(知・技) 読み聞かせを聞き、 表情を変えたり視線を向け たりすることばできる。 (思・判・表) 読み聞かせを 聞き、視線を向けたり表情 を変えたりして言葉を受け 止めようとしている。 (主学) 読み聞かせを聞き、 発声や身振りで応じよう としている。
	15	「言葉と合図」 (小1A-I)	(知及技) 身近な人からの言葉 かけに注目することができる。 (思判表力) 身近な人からの 言葉かけに応じることが できる。 (学・人) 身近な人からの 言葉かけに応じようとする 意欲を持つことができる。	・聞いてみよう動いてみよ う	(知・技) 身近な人からの言葉 かけに対して注目を向けよう としている。 (思・判・表) 身近な人から の言葉かけに対して応じ ることができる。 (主学) 身近な人からの 言葉かけに対して応じよ うとする態度が見られる。
2 学期	15	「物語を楽しもう」 (小1イ-(ア))	(知及技) 昔話や童謡の歌詞 などの読み聞かせを聞く ことができる。 (思判表力) 物語の世界に 触れることで、自分なり の気持ちをもつことが できる。 (学・人) 物語を楽しもう とする意欲を持つことが できる。	・いろいろな物語を楽しも う ・パネルシアターを楽しも う	(知・技) 昔話や童謡の歌詞 などの読み聞かせを聞 こうとしている。 (思・判・表) 物語の世界に 触れ、自分なりの気持ち を表現しようとしている。 (主学) 覚醒した状態で活 動に参加し、もっと物語 と楽しみたいという意欲 が見られる。
	6	「季節の言葉」 (小1イ-(ウ)ア)	(知及技) 季節に合わせたメ ッセージについて知るこ とができる。 (思判表力) 自分の気持ち を、筆記やシールを貼る など、自分なりの方法で 表現することができる。 (学・人) 表現したメッセ ージを、年賀状として仕 上げるることができる。	・年賀状を書こう	(知・技) 教師の言葉かけ を聞き、表情を変えたり 視線を向けたりできる。 (思・判・表) 教師の言葉 かけを聞き、身体や目で 応じようとしている。 (主学) 覚醒した状態で 活動に参加し、年賀状を 仕上げるることができる。
3 学期	10	「季節の言葉」 (小1イ-(イ))	(知及技) お正月や節分、 ひな祭りなど、我が国の 文化について親しむこと ができる。 (思判表力) 文化にちな んだ絵本を読み聞かせ 等して、喜び等の感情を 表現することができる。 (学・人) 我が国の文化に 親しもうとしている。	・我が国の文化に親しもう	(知及技) 我が国の文化に ちなんだ言葉を聞くこと ができる。 (思判表力) 文化にちな んだ絵本を読んだり行事 を体験するとき、視線を 向けたり表情を変えたり して言葉を受け止めよう としている。 (学・人) 文化にちな んだ体験をしたとき、発 声や身体を動かしたりし て応じる等、もっと学 びたいという意欲が見 られる。
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 中学部 1 年 (Ⅱ課程C類型) 社会科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
45	Ⅱ課程C類型 2名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身につけるようにする。(小1段階) (思判表力)自分自身や身の回りの生活、身近な人々、社会との関わりについて関心を持ち、伝えることができるようにする。(小1段階) (学・人)感じたことを発声や表情で伝えようとする態度や自ら進んで行動しようとする意欲を育む。(小1段階)
------	--

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期	4	「身近な場所と役割」 ・教室の場所や用途に関心をもつ (小1 コ社会の仕組みと公共施設)	(知及技) 自分の教室、音楽室、図書室等の場所、そこでの活動内容や先生などを知ることができる。 (思判表力) 場所の違いに気づき、落ち着いて活動できる。 (学・人) 周囲を見渡し、関心を持つことができる。	・いろいろな教室を探検しよう ・場所の役割を知ろう	(知及技) 授業に応じた教室の場所を認識しようとしている。 (思判表力) 場所の変更に対応し、落ち着いて活動したり、身振り手振りや表情で合図を出すことができる。 (主学) それぞれの場所を見渡したり、先生の話に聞こうとしたり、関心を持つ様子が見られる。
	6	「身近な人と役割」 ・学校で働く人に興味や関心をもつ、自分との関わりに気づき、それらの働きを知る (小生活1 コ社会の仕組みと公共施設)	(知及技) 事務室や図書室、保健室の先生が自分と関わりがあるのを知ることができる。 (思判表力) 学級や授業の担当以外にも学校で働いている人があることに気づいて伝えようとするすることができる。 (学・人) 学校にいる周囲の人々に関心を持つことができる。	・いろいろな先生を探しに行こう ・先生は何の先生?	(知・技) 事務の先生や図書室の先生、保健室の先生など、自分に関わる身近な人の存在を受け入れることができる。 (思・判・表) 自分の担当の先生以外にも学校にはいろいろな人がいることに気づき、身振り手振りや表情で挨拶や合図を出すことができる。 (主学) 身近な職員へ挨拶をしたり、働きかけに応じたり、周囲の人々に関心を持つ様子が見られる。
	8	「私に関わる人たち」 ・家族や親戚、関係者に関心をもつ (小生活1 コ社会の仕組みと公共施設)	(知及技) 家族の存在や学校以外での身近な人の存在を知ることができる。 (思判表力) 家族や家族以外の身近な人に気づき、自分の気持ちを伝えることができる。 (主学) 家族や家族以外の身近な人へ自ら関わろうとする意欲がある。	・自分の家族は誰がいるかな? ・父の日、母の日 ・家族以外に自分の周りにはどんな人がいるのだろうか	(知・技) 家族や家族以外の関わりがある人たちの存在を認識しようとしている。 (思・判・表) 家族や家族以外の身近な人たちの働きかけを受け入れたり、合図を出すなど、自分なりの気持ちを伝えることができる。 (主学) 家族や家族以外の身近な人へ挨拶をしたり、自ら働きかけたり、関わろうとする意欲が見られる。
2 学期	16	「地域の行事、様子」 ・身近な地域に関心をもち、自分との関わりに気付く。(小生活1 コ社会の仕組みと公共施設) 「地域の様子と自然」 ・自分が住んでいる地域の自然や街の様子に関心をもつ (小生活1 コ社会の仕組みと公共施設)	(知及技) 自宅や学校所在地周辺にどのようなものがあるのかを知ることができる。また、地域の人々との交流を通して、他者の存在や自分との関わりを知ることができる。 (思判表力) 自宅や学校所在地周辺の違いや自然の移り変わりに気づいて伝えようとするすることができる。また、地域の人々の存在に気づき、挨拶することや自分の気持ちを伝えることができる。 (学・人) 自宅や学校所在地周辺に関心を持つことができる。また、地域の人々との交流を通して自分から関わろうとする意欲がある。	・地域や季節の行事には何があるだろう ・校外学習(地域の様子を観察しよう)	(知及技) 自宅や学校所在地周辺の様子や自然の変化を感じる様子が見られる。また、地域の人々の存在や自分との関わりがあることを認識しようとしている。 (思判表力) 自宅や学校所在地周辺の違いや自然の移り変わり等に関心を持って伝えようとしている。また、地域の人々の存在に気づき、挨拶をしたり合図をだしたりして、自分の気持ちを伝えようとしている。 (主学) 自宅や学校所在地周辺の様子を観察しようとしている。また、地域の人々との交流を通して、関わりを受け入れたり、自ら合図をだしたりして、関わろうとする意欲が見られる。
	4	「いろいろなお店」 ・いろいろな種類のお店があることに興味をもつ (小生活1 コ社会の仕組みと公共施設)	(知及技) 絵本やイラストを基に、様々な種類のお店があるのを知ることができる。 (思判表力) 食べ物や衣類等、お店の種類の違いに気づいて伝えようすることができる。 (学・人) いろいろなお店があることに興味をもつことができる。	・どんなお店があるだろう? ・好きなお店を選んでみよう	(知及技) 自分の身近にはいろいろなお店があると言ふことに写真やイラストを教師と一緒に見ようとしている。 (思判表力) 写真やイラストを見てお店の種類が違うことに気づき、身振り手振りや表情で伝えようとしている。 (主学) 写真やイラストを注視し、様々な種類のお店がある様子を注視したりして関心をもつ様子が見られる。
3 学期	7	「行きたい場所」 ・自分の身近な場所について関心をもつ (小生活1 コ社会の仕組みと公共施設)	(知及技) 自宅や学校以外にもいろいろな場所があることに気づくことができる。 (思判表力) 学校内外での好きな場所を選んで伝えることができる。また、これから行きたい場所を選択肢の中から選ぶことができる。 (学・人) 自分の身近に様々な場所があるということに関心をもつことができる。	・学校から見える建物は何だろう? ・学校の近くには何があるだろう(学校周辺の散策)	(知及技) 学校周辺の建物や公園等の存在を認識しようとしている。 (思判表力) 学校内外での自分の行きたい場所を選び、身振り手振りや表情で伝えようすることができる。 (主学) 学校内外の様々な場所に関心を持ち、注意を向けたり、観察しようとしている。
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 中学部 1 年 (II 課程 C 類型) 数学科 年間指導計画

単位数 / 配当時 数	児童生徒	担当者	教科書 / 副教材
75	1 年 2 名		文部科学省著作教科書 「さんすう☆」

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 知識及び技能 ・ 具体物に気付いて手を伸ばし、動かしたり、目で追ったり、変化に注意を向ける。(小1段階) (思判表力) 思考力、判断力、表現力等 ・ 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じたりする。(小1段階) (学・人) 学びに向かう力・人間性等 ・ 外界の変化や具体物に対して、変化を感じ注意を向け、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じようとする。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期	10	「好きなもの ある・ない」	(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目しようとしている。 (学・人) 先生の言葉に合わせて、発声しようとしている。	「好きなもの ある・ない」 「どこにある、かくれてる」 ○対象物が隠れていくときに、対象物への関心を継続するためにも隠すものについては、好きなものや関心の高いものから始める。 ○隠す側の役割体験もできるように、教師が探すという「かくれんぼ」的な体験も取り入れる。 ○トンネルゲームなど隠れたものがどこから出るのか右から左への視線誘導など行う。追試が難しい場合は、直接触れながら動かす。	(知・技) 興味のある具体物に気付き、教師の言葉かけ等に合わせ、手を動かしたり、じっと見たり、目で追ったり、変化に注意を向ける。 (思・判・表) 興味のある対象物に注意を向け、ものの有無、自分のマーク等に気付き、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じたりする。
	14	「どこにある、かくれてる」 「自分マーク、友達マーク」	(知及技) 目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりする。 (思判表力) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (学・人) 先生の言葉に対して、発声しようとしている。	「自分のマーク、友達のマーク」 ○形または色い刺激をできるだけ少なくする。 ○具体物と簡単でわかりやすい絵を用いる。 ○見本を基に比べて、同じもの選択するやり方とする。	(主学) 興味のある具体物に対して、変化に気づき、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じようとする。
2 学期	14	「大きい、小さいを感じよう」	(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目しようとしている。 (学・人) 先生の言葉に合わせて、発声しようとしている。	「大きい、小さいを感じよう」 ○測定に係る大きさの属性を体感的に理解していく。 ○大きさの異なる2種類の具体物を基準に視覚だけでなく、体全体を使って触れながら学習を積み重ねる。 「おなじ、ちがう」 ○「同じ」「違う」という判断がわかりにくい場合は、教師側がわざと間違えて理解度を確認することが必要。 ○理解して選択(表情で選択)しているかあまいな場合は、教師の表情や声の大きさで判断している場合があるため、できた時に淡々と即時評価を積み重ねる。	(知・技) 興味のある2つの具体物に気付き、比較することをじっと見たり、目で追ったり、変化に注意を向ける。 (思・判・表) 興味のある2つの対象物に注意を向け、ものの有無や比較することの基礎となる要素に気付き、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じたりする。
	16	「おなじ、ちがう」 「比べよう」	(知及技) ものの有無に気付いて指を指したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思判表力) 大きさや長さなどを、基準に対して同じが違うかを区別しようとしている。 (学・人) 先生の言葉に合わせて、発声しようとしている。	「比べよう」 ○生活の中にあつて、視覚的にも触覚的にも実感できるように、玉入れゲームなど視覚的、聴覚的に興味関心が高まる教材を活用する。	(主学) 対象の変化や興味のある具体物に対して、気づき、変化を感じ、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じようとする。
3 学期	10	「比べて、感じよう」	(知及技) ある・ない、大きい・小さい、多い・少ない、などの用語に注目して表現しようとしている。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目しようとしている。 (学・人) 先生の言葉に合わせて、発声しようとしている。	「好きなものはどこにある」 ○身近なものから、新しいものへ興味関心を広げていく。その対象物を捉え、「ある」「ない」の気づきを表情や目線で表す。 「くらべる」 ○「ある」「ない」「大きい」「小さい」などの既習事項をおさえて、表情や目線で表す。 ○基本的に二つの大きさ、量、多い、少ないの区別を行う。 ○これまで、見慣れた具体物から新しい具体物を取り入れながら比較することの基礎となる学習とする。	(知・技) 興味のある具体物に気付き、教師の言葉かけ等に合わせ、手を動かしたり、じっと見たり、目で追ったり、変化に注意を向ける。 (思・判・表) 興味のある対象物に注意を向け、ものの有無や比較することの基礎となる要素に気付き、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じたりする。
	11	「好きなものはどこにある」	(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目しようとしている。 (学・人) 先生の言葉に合わせて、発声しようとしている。		(主学) 外界の変化や興味のある具体物に対して、変化を感じ、目で追ったり、表情、身振り、発声で応じようとする。
留意点 引継ぎ等		・ 少しの動きで、音が出たりする教材は、効果的であり、具体物を増やしていくことが必要。 ・ 好きな活動を止めることで「つづけて」の合図等を引き出していくことは、常に必要。 ・ 数量の基礎では、「大きい」など、体全体を使うことは、有効で、言葉も精選して、教師が活用していくことが大切。 ・ 「つづけて」の合図等を引き出していくことは他の授業でも連動して進める。 ・ 好きなものを活用しての数量の比較から、日常的に活用しているものへの連動も今後視野に入れる。 ・ 担当教諭が替わっても同様の反応ができるよう進めていく。			

令和5年度 中学部 1年（Ⅱ課程Cグループ） 理科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	生徒	担当者	教科書／副教材
45	1学年 2名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 「季節にちなんだ活動や遊び」を通して、季節の変化やものの働きに気付くことができる。 (思判表力) 「季節にちなんだ活動や遊び」を通して、季節の変化やものの働きに気付き、表情や手や体全体の動きで応答しようとしていたりしている。 (学・人) 「季節にちなんだ活動や遊び」を通して、季節の変化やものの働きに気付き、表情や手や体全体の動きで楽しく応答しようとしていたりしている。			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
通年	23	「季節の変化を感じよう」	(知及技)毎日の天気について関心を持ち、日差し・気温・風・雨に気付くことができる。(生活1段階) (思判表力)毎日の天気について関心を持ち、日差し・気温・風・雨に気付いて、表情や動きで応答する。(生活1段階) (学・人)毎日の天気について関心を持ち、日差し・気温・風・雨に気付いて、表情や動きで楽しく応答する。(生活1段階)	○外気浴：天気に関心をもつ ○ゴーヤー（夏の植物）等の観察	(知・技) 毎日の天気について関心を持ち、太陽のまぶしさや暑さ・寒さ、風に気付くことができる。 (思・判・表) 毎日の天気について関心を持ち、太陽のまぶしさや暑さ・寒さ、風に気付き、表情や動きで応答することができる。 (主学) 毎日の天気について関心を持ち、太陽のまぶしさや暑さ・寒さ、風に気付き、表情や動きで楽しく応答することができる。
1学期	4	「自然との触れ合い」 ・校外学習や散策の際に、自然に親しむ 「植物（ゴーヤー）の栽培」 ・身近な植物に興味をもったりする	「自然との触れ合い」 (知及技)身の回りの夏の植物・生物に関心を持つ(1段階)生命・自然) (思判表力)身の周りにおける夏の植物・生物を観察したり触れたりして成長や変化に気付く(1段階)生命・自然) (学・人)身の周りにおける夏の植物・生物に関心を持って触れようとする。(1段階)生命・自然)	○校外学習で身の周りの自然に親しむ ○ゴーヤー（夏の植物）等の観察	「夏の自然と行事」 (知・技)身の回りの夏の植物・生物に関心を持ち触れたり注視したりできる。 (思・判・表)身の周りにおける夏の植物・生物を観察し、成長や変化の気付きを表情等で表現できる。 (主学)身の周りにおける夏の植物・生物に関心を持って繰り返し触れようとしていたりしている。
	6	「風の力の働き」 ・風の力によって物が動く様子に関心をもつ	「春・夏の行事と遊びを楽しもう」 (知及技)風で動くものに気付くことができる。(生活1段階) (思判表力)風で動くものに気付き、表情や動きで応答することができる。(生活1段階) (学・人)風で動くものに気付き、表情や動きで楽しく応答することができる。(生活1段階)	○こいのぼりを泳がせよう ○シャボン玉を飛ばそう ○風船ドームで遊ぼう	「春・夏の行事と遊びを楽しもう」 (知及技)風で動くものの変化(形・速度など)に気付くことができる。(生活1段階) (思判表力)風で動くものの変化(形・速度など)に気付き、表情や動きで応答することができる。(生活1段階) (学・人)風で動くものに変化(形・速度など)に気付き、表情や動きで楽しく応答することができる。(生活1段階)
2学期	4	「自然との触れ合い」 ・校外学習や散策の際に、自然に親しむ 「植物（ジャガイモ）の栽培」 ・身近な植物に興味をもったりする	「自然との触れ合い」 (知及技)身の回りの秋の植物・生物に関心を持つ(1段階)生命・自然) (思判表力)身の周りにおける秋の植物・生物を観察したり触れたりして成長や変化に気付く(1段階)生命・自然) (学・人)身の周りにおける秋の植物・生物に関心を持って触れようとする。(1段階)生命・自然)	○校内散策で身の周りの自然に親しむ ○ジャガイモ（秋の植物）等の観察	「自然との触れ合い」 (知・技)身の回りの秋の植物・生物に関心を持ち触れたり注視したりできる。 (思・判・表)身の周りにおける秋の植物・生物を観察し、成長や変化の気付きを表情等で表現できる。 (主学)身の周りにおける秋の植物・生物に関心を持って繰り返し触れようとしていたりしている。
3学期	6	「風やゴムの力の働き」 ・風やゴムの力によって物が動く様子に関心をもつ	「冬の行事と遊びを楽しもう」 (知及技)風やゴムで動くものに気付くことができる。(生活1段階) (思判表力)風やゴムで動くものに気付き、表情や動きで応答することができる。(生活1段階) (学・人)風やゴムで動くものに気付き、表情や動きで楽しく応答することができる。(生活1段階)	○凧あげをしよう ○飛行機を飛ばそう ○豆まきをしよう	「冬の行事と遊びを楽しもう」 (知及技)風やゴムで動くものの変化(形・速度など)に気付くことができる。(生活1段階) (思判表力)風やゴムで動くものの変化(形・速度など)に気付き、表情や動きで応答することができる。(生活1段階) (学・人)風やゴムで動くものに変化(形・速度など)に気付き、表情や動きで楽しく応答することができる。(生活1段階)
	2	「自然との触れ合い」 ・校外学習や散策の際に、自然に親しむ	「自然との触れ合い」 (知及技)身の回りの春の植物・生物に関心を持つ(1段階)生命・自然) (思判表力)身の周りにおける春の植物・生物を観察したり触れたりして成長や変化に気付く(生活1段階) (学・人)身の周りにおける春の植物・生物に関心を持って触れようとする。(生活1段階)	○校外学習で身の周りの自然に親しむ	「自然との触れ合い」 (知・技)身の回りの春の植物・生物に関心を持ち触れたり注視したりできる。 (思・判・表)身の周りにおける春の植物・生物を観察し、成長や変化の気付きを表情等で表現できる。 (主学)身の周りにおける春の植物・生物に関心を持って繰り返し触れようとしていたりしている。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 中学部 1年 (II課程Cグループ) 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
91	1年生 2名		音楽☆～☆☆☆☆☆

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)音や音楽に注意を向けて気付き、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽作りにつながる技能を身に付ける。(小1段階) (思判表力)音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に関心や興味をもって聴くことができる。(小1段階) (学・人)教師と一緒に音楽活動する楽しさを感じることができる。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1学期	40	「身近な音・音楽や季節・行事の歌に親しもう」 (年間を通して扱う)	・音や音楽に気付き、自分なりに表そうとすること。(知及技) ・音楽表現を楽しみ、音や音楽に興味関心をもつ。(思判表力) 音楽活動を教師と一緒に楽しむ。(学・人)	「学校生活での音や音楽」 ○朝の歌、帰りの歌等、毎日のルーティンの音楽に注意を向ける。 ○授業開始の音や合図の音に気付く。他	・音や音楽に気付き、自分なりに表そうとしている。(知・技) ・音楽表現を楽しみ、音や音楽に興味関心をもっている。(思・判・表) ・音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。(主学)
	10	「雨の音って、どんな音？」	・身近な人の演奏に触れ好きな音色や楽器の音を見付ける(知識) ・演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴くこと(思判表) ・進んで音や音楽に関わる(学・人)	「雨の音を鳴らしてみよう」「あめふりすいぞくかん」「にじ」(おんがく☆☆☆) 他 ○音の「違い」に興味・関心をもって気付く	・好きな音色や楽器の音を見付け、自分なりに表そうとしている。(知・技) ・演奏を見たり、体の動きで表現しながら聴いている。(思・判・表) ・音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。(主学)
	10	「夏の歌で表現しよう」	・音や音楽を感じて声や楽器の音を出す技能(知及技) ・音や音楽を聞いて、自分なりに表そうとすること(思判表力) ・進んで音や音楽に関わる(学・人)	「はなび」「うみ」(おんがく☆☆)他 ○花火や海のイメージが持てるよう、イラスト、映像に注目したり布遊びをしたりする。	・音や音楽を感じて、声や楽器の音を出そうとしている。(知・技) ・音や音楽を聞いて、自分なりに表そうとしている。(思・判・表) ・音楽活動を教師と一緒に楽しむことができる。(主学)
2学期	10	「沖縄の音楽を聴こう、触れよう、感じよう」	・音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとする事。(知及技) ・表現する音や音楽に気付くこと(思判表)	「赤田首里殿内」(おんがく☆☆)「エイサー」(音楽☆☆☆☆)他 ○沖縄の楽器や方言に触れながら、手遊びや音色を楽しむ。	・音や音楽を聴いて、楽しいと感じたときの自分なりの表現ができる。(知・技) ・表現する音や音楽に気付くことができる。(思・判・表)
	10	「秋の音楽を楽しもう」 「みんなが主役、クリスマス音楽会」	・音や音楽を感じて体を動かす技能(知及技) ・聴こえてくる音や音楽に気付くこと。(思判表) ・進んで音や音楽に関わる(学・人)	「やきいもぐーちーぱー」(おんがく☆☆)「虫のこえ」(おんがく☆☆☆)「もみじ」(音楽☆☆☆)、「クリスマスソング」	・音や音楽を感じて体を動かそうとしている(知・技) ・聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。(思・判・表) ・進んで音や音楽に関わろうとしている(主学)
3学期	6	「お正月、冬の音楽」	・音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとする事。(知及技) ・表現する音や音楽に気付くこと(思判表)	「春の海」(音楽☆☆☆☆☆)、「もちつき」(おんがく☆☆)、「十二支の歌」	・音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを表現することができる。(知・技) ・表現する音や音楽に気付くこと(思・判・表)
	5	「1年間の音楽～振り返り」「卒業式の歌」	・音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすること。(知及技) ・表現する音や音楽に気付くこと(思判表)	1年間の振り返り 「卒業のうた」	・音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとしている。(知・技) ・表現する音や音楽に気付くことができる。(思・判・表)
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 中学部 1年（Ⅱ課程(グループ) 美術科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
50	2名		・iPad, スイッチ教材、模造紙、マジック ・クレヨン型のカラーボード ・小麦粉、洗濯のり、洗面器 ・LED電飾、クッション等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身の回りの形や色などに気付き、材料や用具を使おうとする。A表現 (小1段階) (思判表力)身の回りの自然物や素材に触れて感触の違いに気づき、表情や体の動きで表現できる。B鑑賞 (小1段階) (学・人)自分から進んで身の回りの自然物や様々な素材に進んで触れようとする。 (小1段階)			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期	16	「どんな色が好き」 「スイッチ教材を活用した描画制作」	①気になった色を選ぶことができる。(知・技/思・判・表) ②教師と一緒に用具を使って作品作りができる。(知・技/思・判・表) ③自分の作品や友だちの作品を注視することができる。(思・判・表) ④自ら進んでスイッチボタンを押すことができる。(学・人)	①授業の導入時に動画のリズムに合わせてながら、カラーボードを並べ、言葉かけを行いながら好きな色のボードを選ばせる。 ②④押すと好きな音や音楽が流れるように、スイッチに工夫をし、スイッチを押すと楽しいことがあるという学習を繰り返し行い、自発的な運動を促す。 *スイッチ教材を活用した描画制作を行う。電動玩具に取り付けたペンや筆にて線描を重ねる。 *生徒の実態に応じ、ポジショニングに気をつける。 好きな音や振動、得意な動きを活かした補助具を使う。興味関心を活かした活動を取り入れながら作品作りを行う。 ③言葉かけを常に取り入れ、期待や見通しを持たせる。言葉かけをしながら、作品に注目させる。	①動画のリズムに合わせてながら、好きなカラーボードを楽器や表情で選ぶことができる。視線や楽器を鳴らして表出する。(知・技/思・判・表) ②スイッチ教材を活用し、様々な色の線描を重ねることができる。好きな振動や得意な動きを活かした補助具を動かし描くことができる。(知・技) ③言葉かけをしながら、作品に注目させる。目線で追うや「ジツ」と見つめるなど。教師の動きかけに視線や発声、表情、体の動き等で挨拶や返事をしようとしている。(思・判・表) ④スイッチボタンを押すことで制作活動を続けたい意欲とみなす。教師の動きかけに視線や発声、表情、体の動き等で挨拶や返事をしようとしている。(主学)
2 学期	21	「どんな色が好き」 「いろんな色と感触」 ・スライム遊び ・小麦粉粘土遊び	①気になった色を選ぶことができる。(知・技/思・判・表) ②身の回りの自然物や素材に触れて感触の違いに気づき、表情や体の動きで表現できる。(思・判・表) ③自分の作品や友だちの作品を注視することができる。(思・判・表) ④自ら素材に触れようとし制作活動に参加することができる。(学・人)	①授業の導入時に動画のリズムに合わせてながら、カラーボードを並べ、声かけを行いながら好きな色のボードを選ばせる。 ②④生徒の実態に応じ、ポジショニングに気をつけ、手に触れる位置や額や頬、腕、足など色んな部位も試す。 *素材の温度や柔らかさなどの調整を行い受け入れやすい刺激を選んで触れさせる。 *刺激を入力しやすい体の部位を考慮して最初は弱い刺激から始めるようにする。 ③言葉かけをしながら、作品に注目させる。	①動画のリズムに合わせてながら、好きなカラーボードを楽器や表情で選ぶことができる。視線や楽器を鳴らして表出する。(知・技/思・判・表) ②柔らかい・硬い・サラサラ・ポコポコ・冷たい・暖かいなど感触を通して「快」「不快」等の表情に表すことができる。(思・判・表) ③言葉かけをしながら、作品に注目させる。目線で追うや「ジツ」と見つめるなど。(思・判・表) ④自ら手を伸ばし素材に触れようとする行為が見られる。(主学)
3 学期	13	「どんな色が好き」 「イルミネーション&スヌーズレン体験」	①気になった色を選ぶことができる。(知・技/思・判・表) ②スイッチ教材に触れ電飾に明かりを灯すことができる(知・技/思・判・表) ③光や電飾を注視することができる。(思・判・表) ④自ら進んでスイッチボタンを押すことができる。(学・人)	①授業の導入時に動画のリズムに合わせてながら、カラーボードを並べ、声かけを行いながら好きな色のボードを選ばせる。 ②④押すと好きな音や音楽が流れるように、スイッチに工夫をし、スイッチを押すと楽しいことがあるという学習を繰り返し行い、自発的な運動を促す。 *生徒の実態に応じ、ポジショニングに気をつける。スイッチ教材のボタンを押して様々な種類の電飾を体験させる。 ③言葉かけをしながら、電飾の明かりや点滅に注意を向かせる。	①動画のリズムに合わせてながら、好きなカラーボードを楽器や表情で選ぶことができる。視線や楽器を鳴らして表出する。(知・技/思・判・表) ②教師と一緒に、または自らスイッチボタンに触れ電飾に何度も明かりを灯そうとする姿勢が見られる。(知・技/思・判・表) ③電飾を見つめる。目線で追うことができる。教師の動きかけに視線や発声、表情、体の動き等で遊ぼうとしている。(思・判・表) ④スイッチボタンに触れようとすることで制作活動を続けたい意欲とみなす。教師の動きかけに視線や発声、表情、体の動き等で遊ぼうとしている。(主学)
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 中学部 1 年 (Ⅱ課程C類型) 保健体育科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
83	1 年 2 名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。(小1段階) (思判表力)体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようにする。(小1段階) (学・人)簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をしようしたり、健康に必要な事柄をしようしたりする態度を養う。(小1段階)
------	---

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期		A「体づくり運動遊び」	(知及技)ふれあいを含む優しい運動を通して、心と体の関係に気付き、手足を伸ばしたり曲げたりして簡単な運動遊びができる。 (思判表力)教師と一緒に、体を動かすことの楽しさや心地よさを目の動きなどの表情や身体の動きで表現できる。 (学・人)「体づくり運動遊び」に取り組む中で、好きな活動を発見できる。	「体ほぐしの運動」 ○ふれあい体操 ○体の柔らかさを高める運動 「多様な動きを作る運動」 ○体を移動する運動 ○用具を操作する運動 ○バランスを高める運動	(知・技)ふれあい体操などを通して、触れられると心地よいという体と心の関係に気付き、リラックスできる。また、体を移動したり姿勢を変えたりすることで体の一部を動かすことができる。 (思・判・表)皮膚や関節への優しい刺激を受容し、感じた心地よさを表現できる。 (主学)繰り返し活動に取り組む中で、徐々に好きな刺激や運動に気付くことができる。
		D「水遊び」	(知及技)教師と一緒に水の特性(浮力・水圧・水温・抵抗)を生かした遊びができる。 (思判表力)水の中の活動で受けた刺激に気付けて、表現できる。 (学・人)水遊びに、自分なりの方法で取り組もうとすることができる。	「水の特性を生かした簡単な水遊び」 ○浮力を体験する ○水圧・抵抗を体験する ○水流に身を任せる ○おもちゃを使った遊び ○浮き具を使った背浮き	(知・技)水の特性を体験し、教師と一緒に遊びながら身体を動かすことができる。 (思・判・表)浮いたり、沈んだり、水温の違いを感じたりしながら、水遊びの楽しさや心地よさを感じて表情などの顔の動きや、身体の動きで表そうとしている。 (主学)体調を整えて、水遊びの授業に参加することができる。また、水遊びの活動に期待したりすることができる。
2 学期		B「器械・器具を使つての遊び」	(知及技)教師と一緒にマットやトランポリン、ブランコなどの色々な器械・器具を使った遊びで、体の一部を動かすことができる。 (思判表力)刺激を受容し、感じたことを瞬きや表情などの顔の動きや身体の動きで表すことができる。 (学・人)教師のふれあいや言葉かけを受け、器械・器具を使った遊びに自分なりの方法で取り組もうとすることができる。	「揺れ遊び」 ○エアトランポリン ○ブランコ ○ドリフトチェア 「全身を使った遊び」 ○エアマット ○モーリーフトを使用した遊び	(知・技)「揺れ遊び」や「全身を使った遊び」に教師と一緒に取り組む中で、体の一部(肩や口元等の表情も含む)を動かすことができる。 (思・判・表)揺れや振動などの刺激を、諸感覚を協応させて受け取り、可動できる部位を動かして表現しようとする様子が見られる。 (主学)体調を整えて、器械・器具を使った遊びの授業に参加することができる。また、継続した活動の中で、遊びに対して期待感を高める様子が見られる。
		E「ボール遊び」	(知及技)さまざまな大きさや感触のボールに触れ、体の一部を動かしてボールを動かすことができる。 (思判表力)ボールのゴムの感触や跳ねる音、弾む感じを体験し、楽しさや心地よさなどの感じたことを、表情の変化や体の一部を動かした表現できる。 (学・人)教師のふれあいや言葉かけを受け、ボールを触って遊ぶことに興味を持つことができる。	「簡単なボール遊び」 ○ボールに触れる ○ボールを掴む ○ボールを落とす ○ボールを見て手を伸ばす 「ボールを使ったゲーム」 ○ポッチャ ○ポウリング	(知・技)触りやすい大きさのボールや、好きな感触のボールなど興味を示したものを中心に、ボールに触れて転がしたり落としたりすることができる。 (思・判・表)ボールの特性(弾む・転がる・丸い)に触れ、諸感覚を協応させて、ボールに手を伸ばそうとしたり触れようとする動きが見られる。 (主学)ボールに触れて遊ぶことに、期待を膨らますような様子が見られる。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 中学部 1年 (II課程C) 職業・家庭科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
56	1年 2名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技)身の回りの人やものごとに関心をもち、視線を向けたり、教師の誘導で触れる等の活動をすることができる。(小1段階)</p> <p>(思判表力)身の回りの人やものごとに関心をもち、視線や表情、身体の動き等で感じたことを伝えようとする事ができる。(小1段階)</p> <p>(学・人)身の回りの人やものごとに関心をもち、教師の誘いかけに視線や発声、表情、身体の動き等で反応しようとする事ができる。(小1段階)</p>
------	--

学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
年間を通じて	10	「新しい友達や先生と活動しよう」	(知及技)進級した学級(学習グループ)の友達や教師に気付き、関心をもつことができる。(オ 人との関わり(イ)) (思判表力)新しい友達や教師に気付き、自分なりの合図で挨拶や返事をしようとする事ができる。(オ 人との関わり(ア)) (学・人)友達や教師を見たり、発声や表情、身体の動き等で反応しようとする事ができる。(小1段階)		(知・技)学級の友達や教師の働きかけに視線を向けようとしている。 (思・判・表)教師の働きかけに自分なりの合図で挨拶や返事をしようとしている。 (主学)友達や教師に視線を向けたり、発声や表情、身体の動き等で反応しようとしている。
	17	「係活動しよう」	(知及技)日直や係活動などに教師の誘いかけで活動することができる。(カ 役割(イ)) (思判表力)集団の中で教師と一緒に係活動をする事ができる。(カ 役割(ア)) (学・人)集団の中で教師と一緒に係活動しようとする事ができる。(小1段階)	朝、帰りの会の日直活動 係活動	(知・技)教師の誘いかけで視線を向けたり、表情や身体の動きで係活動に取り組もうとしている。 (思・判・表)教師と一緒に、視線や発声、表情、体の動きで係活動をしている。 (主学)教師と一緒に、視線や発声、表情、体の動きで係活動しようとしている。
	19	「好きなことを広げよう」	(知及技)いろいろな遊びに関心をもつことができる。(I 遊び(イ)) (思判表力)いろいろな遊びに気付き、教師と一緒に遊ぼうとしたりすることができる。(I 遊び(ア)) (学・人)遊びに関心をもち、意欲をもつことができる。(小1段階)	感覚遊び ・ 感触 ・ におい ・ 光 ・ 揺れ ・ 音 等	(知・技)いろいろな遊びに、視線を向けたり、発声や表情、身体の動きで感心を示している。 (思・判・表)教師の誘いかけに視線や発声、表情、体の動き等で遊ぼうとしている。 (主学)教師の誘いかけに視線や発声、表情、体の動き等で遊ぼうとしている。
1・2学期	10	「私と家族」	(知及技)家族に関心をもつことができる。(オ 人との関わり(イ)) (思判表力)家族との関わり方に関心をもち、それらを他者に伝えようとする事ができる。(オ 人との関わり(ア)) (学・人)家族との関わり方に関心をもち、それらを他者に伝えようとする事ができる。(小1段階)	母の日 父の日 敬老の日	(知・技)家族の話や写真等に視線や表情、体の動き等で注意を向けている。 (思・判・表)家族との関わり方についての話や活動に、視線を向けたり発声や表情、体の動きで応えている。 (主学)家族との関わり方についての話や活動に、視線を向けたり発声や表情、体の動きで活動しようとしている。
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 中学部 1年 (Ⅱ課程C類型) 英語科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	生徒	担当者	教科書／副教材
19	Ⅱ課程C類型 2名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)日本語と英語の音声の違いなどに気付き、英語の音声に慣れ親しむことができる。(小1段階) (思判表力)英語での言葉かけや英語の歌などに注意を向け、自分の気持ちを表すことができる。(小1段階) (学・人)英語での働きかけや外国の文化などに触れることを通して、英語への興味・関心を高めることができる。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期	7	「英語の音声に慣れよう」	(知及技) 英語での語りかけや英語の歌などに注意を向け、音声やリズムに慣れ親しむ。 (思判表力)英語での働きかけに自分の気持ちを表す。 (学・人)英語での働きかけを通して、英語への興味・関心を高める。	○英語でのあいさつ、自己紹介、語りかけ ○英語の歌、動き ・「The Hello Song」 ・「Hi, How Are You?」 ・「Let's Sing Together」 ・「Old MacDonald Had a Farm」など ○英語の絵本	(知・技) 英語での語りかけや英語の歌などに注意を向けようとしている。 (思・判・表)英語での働きかけに発声や表情で自分の気持ちを表そうとしている。 (主学)英語への興味・関心を表そうとしている。
2 学期	5	「英語の歌や動きを楽しもう」	(知及技) 英語での語りかけや英語の歌などに注意を向け、音声やリズムに慣れ親しむ。 (思判表力)英語の歌や動きを楽しむ。 (学・人)英語での働きかけを通して、英語への興味・関心を高める。	○英語でのあいさつ、語りかけ ○英語の歌、動き ・「Baby Shark」 ・「Head, Shoulders, Knees and Toes」 ・「If You're Happy」 ・「Bingo」など ○英語の絵本	(知・技) 英語での語りかけや英語の歌などに注意を向けようとしている。 (思・判・表)英語の歌や動きを楽しみ、発声や表情で気持ちを表そうとしている。 (主学)英語への興味・関心を表そうとしている。
	2	「外国の文化（ハロウィーン、クリスマス）に触れよう」	(知及技) 外国の生活や行事などに触れ、外国の文化を知る。 (思判表力)英語での働きかけに自分の気持ちを表す。 (学・人)外国の文化などに触れることを通して、英語への興味・関心を高める。	○英語でのあいさつ、語りかけ ○英語の歌、動き ☆Halloween's Songs ・「Ten Little Witches」 ☆Christmas Songs ・「Jingle Bells」 ・「O Christmas Tree」 ・「We Wish You a Merry Christmas」など ○外国の文化「ハロウィーン、クリスマス」など	(知・技) 外国の文化などについての学習活動に注意を向けようとしている。 (思・判・表)英語での働きかけに発声や表情で自分の気持ちを表そうとしている。 (主学)外国の文化などに触れ、英語への興味・関心を表そうとしている。
3 学期	5	「英語での働きかけに応じよう」	(知及技) 英語での語りかけや英語の歌などに注意を向け、音声やリズムに慣れ親しむ。 (思判表力)英語での働きかけに発声や表情で応じる。 (学・人)英語での働きかけを通して、英語への興味・関心を高める。	○英語でのあいさつ、語りかけ ○英語の歌、動き ・「How's the Weather?」 ・「The Family Song」 ・「Are You Hungry?」 ・「The Black Cat Song」など ○ゲーム ○英語の絵本	(知・技) 英語での語りかけや英語の歌などに注意を向けようとしている。 (思・判・表)英語での働きかけに発声や表情で応じようとしている。 (主学)英語への興味・関心を表そうとしている。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 中学部 1年（Ⅱ課程C） 道徳科 年間指導計画

単位数 ／配当時 数	生徒	担当者	教科書／副教材
35	2名		

年間目標		人との関わりの中で、道徳的な価値に気付いたり、感じたりして、よりよく人と関わるための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育む。		
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容
年間を通して行う（日常生活の指導35時間）	3	「新しい先生、新しいクラスメート」	・身近な人の存在に気づき、親しみの気持ちを表すことができる。	【主として自分自身に関すること】 【主として人との関わりに関すること】 【主として集団や社会との関わりに関すること】 ○学校巡り ○視線・笑顔であいさつ ○自分のことについて話をしよう ○先生の話进行こう
	10	「清潔を保とう」	・日々の活動の中から、清潔になることの心地よさを感じるができる。	【主として自分自身に関すること】 【主として人との関わりに関すること】 【主として集団や社会との関わりに関すること】 ○先生と一緒に洗面をしよう
	4	「先生・友達と遊ぼう」	・身近な人と関わることに心地よさを感じ、安心感をもって過ごすことができる。	【主として自分自身に関すること】 【主として人との関わりに関すること】 【主として集団や社会との関わりに関すること】 ○季節の遊びをしよう
	4	「体を動かして遊ぼう」	・欲求が満たされ、安定感をもって過ごすことができる。 ・身体を動かしたり、声を出したりして、自分から働きかけようとするができる。	【主として自分自身に関すること】 【主として人との関わりに関すること】 【主として集団や社会との関わりに関すること】 ○好きなことをして遊ぼう
	4	「みんなありがとう」	・家族との関わりに喜びを感じるができる。	【主として人との関わりに関すること】 【主として集団や社会との関わりに関すること】 ○母の日 ○父の日 ○敬老の日 ○勤労感謝の日
	10	「すばらしいもの・美しいもの」	・さまざまなものを見たり感じたりして心を動かすことができる。	【主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること】 ○身近な自然や植物・昆虫を観察しよう
留意点 引継ぎ等				

令和5年度 中学部 1年（Ⅱ課程C） 特別活動 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	中1年 2名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知・技) ・基本的な生活習慣、学校の決まり、社会生活におけるルールを理解し、実践することができる。 (思・判・表) ・様々な集団活動において、教師や友人と助け合ったり、進んでコミュニケーションを図ったり、協働したりすることができる。 (学・人) ・多様な他者の価値観や個性を受け入れ、仲良く活動したり、よりよい人間関係を築こうとしたりすることができる。			
学期	時数	単元・題材名	単元・題材の目標	単元・題材の活動内容	単元・題材の評価規準
1 学期 (10)	通年 2	《学校行事》 「始業式」	・始業式に、落ち着いて参加することができる。	○新たな気持ちをもつ。 ○新しい先生や教室になれる。 ○学期ごとに目標をもつ。	・始業式に、落ち着いて参加しようとしている。
	1	《学校行事》 「入学式」	・入学式に、落ち着いて参加することができる。	○1年生の入学を祝う。	・入学式に、落ち着いて参加しようとしている。
	2	《学級・学部活動》 「新入生歓迎会」 「学部開き」	・教師や友だちと一緒に、1年生の入学をお祝いすることができる。	○1年生の入学を祝う。 ○1年生へのメッセージを伝える。	・教師や友達と一緒に、1年生の入学をお祝いしようとしている。
2 学期 (8)	通年 2	《交流及び共同学習》 「地域の友だちと交流しよう (寄宮中との交流)」	・地域の友だちと一緒に、仲良く活動することができる。	○自己紹介をする。 ○地域の友だちと、仲良く活動する。	・地域の友だちと一緒に、仲良く活動しようとしている。
	通年 7	《学校行事》 「身体測定・歯科検診・眼科 検診・内科検診・その他」	・教師と協力して、落ち着いて身受けすることができる。	○身長・体重を測る。 ○目や口腔内、おなかを医者に診せる。 ○その他検診を受ける。	・教師に協力して、落ち着いて身体測定や検診を受けようとしている。
	通年 2	《学校行事》 「避難訓練」 ・自主火災避難訓練 ・合同地震津波避難訓練	・教師と一緒に、落ち着いて避難することができる。	○火災や地震・津波の放送を聞く。 ○安全に避難する。	・教師と一緒に、落ち着いて避難しようとしている。
	通年 6	《児童生徒会活動》 「児童生徒総会」 「児童生徒集会」 「児童生徒会役員選挙」	・教師や友だちと一緒に、下記のこと ことができる。 (生徒会長の話、創立記念日をお 祝い、仲間の活躍の発表、児童生 徒会役員選挙)	○全校児童生徒が仲良く交流す ることとする。 ○生徒の頑張ったことをビデオで 視聴する。 ○創立記念日をお祝いする。 ○役員の話や演説をきいて投票する。	・教師と一緒に、下記のことをしよう としている。 「児童生徒総会の参加と交流」「創立 記念日をお祝い」「仲間の活動をみ る」「選挙の演説を聞く」「役員選挙 投票」
	通年 2	《学校行事》 「終業式」	・終業式に、落ち着いて参加することができる。	○学期を振り返る。 ○頑張ったことを発表する。	・終業式に落ち着き、落ち着いて参加 しようとしている。
	通年 4	《学校行事》 「遠足」 「校外学習」	・校外における集団活動の中で、 施設を見学したり、活動に参加す ることができる。	○身近な地域を散策する。 ○福祉タクシーの乗車を経験す る。 ○プラネタリウムや施設を見学す る。	・校外における集団生活の中で、教師 やお友だちと協力して、活動に参加す ることができる。
	5	《学校行事》 「那覇特祭を楽しもう」	・教師や友だちと一緒に、楽しんで 那覇特祭に参加することができる。	○那覇特祭が、「いつ、どこで」 行うかを知る。 ○一人ひとりの発表を決める。 ○舞台上で学習の成果を発揮する。	・教師や友だちと一緒に、楽しんで那 覇特祭に参加しようとしている。
3 学期 (7)	1	《学校行事》 「卒業式」	・卒業式に、落ち着いて参加す ることができる。	○卒業式での「礼の仕方や挨拶」 の練習をする。 ○落ち着いて参加し、卒業を祝 う。	・卒業式に、落ち着いて参加しよう としている。
	1	《学校行事》 「修了式・離任式」	・修了式・離任式に、落ち着いて 参加することができる。	○1年間を振り返る。 ○離任する先生方に感謝の気持ち を伝える。	・修了式・離任式に、落ち着いて参加 することができる。
留意点 引継ぎ等					

令和5年 時間割り

ⅡBC課程

	月		火		水		木		金	
	ⅡB	ⅡC								
1	日生									
2	自活		保体	生単	自活		自活			
3	音楽				美術	自活		音楽		
4	自活				自活		美術		自活	
5	日生									
6	国語		数学	自活			特活		作業	自活